

特別寄稿 水道水中のアスベスト問題

まえがき

アスベスト関連の記事が、連日多くのマスコミで報道されている。石綿入り水道管製造している大手工場、アスベストが原因とみられる中皮腫など特殊がんにより死していった者あり、調査が進行してその死に者が増している事実である。これら論評では「石綿セメント管製造工場、石綿の強い毒性を重く使用して作り出すのは、大気吸引が原因」となっている。

厚生労働省の見解

厚生労働省は、全国から相次ぐ問合せに対処するために「石綿セメント管を通じた水道水の健康被害」について、考え方を、各都道府県水道行政担当者への事務連絡（平成17年7月1日）を発し、次のように述べている。

厚生労働省の見解

アスベストは呼吸器からの吸いこみによる健康被害が懸念される。また水道水中のアスベストは、水質基準の設定を行っていない。



ISO/TC244水道部会長 吉村和就

水中アスベスト調査 日本では数例のみ 測定方法の統一、分析が必要

Table 1: 日本における石綿セメント管の布設状況. Columns: 年度(西暦), 石綿セメント管の管総延長, 管総延長に占める割合. Rows: S55(1980), H02(1990), H12(2000), H15(2003).

適切な廃棄物処理をされたのか、不適切な処理や不法投棄等による...

スコミヤと議定し取り上げられたこともあり、その試験結果を公表した昭和62年10月30日都衛生局。この分析は誘電電子顕微鏡によって検出された1μm以上の繊維数を数えた。しかしこの試験結果をどう捉えるか、悩んでいる。また、浄水場では浄水より浄水のアスベスト繊維数が多くなっている。また、浄水後の繊維数が減少している系統（作明）では、その減少した繊維数は配管途中に付着し、そのうち高濃度で排出されているのではないかと、さまざまに仮説が考えられる。

Table 2: 水道水中のアスベスト試験結果. Columns: NO, 系統, 浄水, 給水, 検水. Rows: 1 小作浄水場, 2 金町浄水場, 3 朝陽浄水場, 4 田無給水場.

また、ダク、タイル鋼管、ライニンゴ、アルタル中のアスベストについては、まったく検出されなかったことも公表された。

Table 3: 都内給水栓でのアスベスト分析結果(昭和64年). Columns: NO, 場所, 繊維数(本/L). Rows: 1 世田谷区, 2 渋谷区, 3 武蔵野区, 4 練馬区, 5 江東区, 6 板橋区, 7 西多摩郡, 8 羽村取水口(原水).

※昭和女子大の分析は、できるだけ誘電率を高くし、水の蒸気、空気を分離し、アスベスト繊維数を計測している。

特別寄稿 水道水中のアスベスト問題

(9月12日付2面から)

WHDでのアスベスト論議

飲料水中におけるアスベスト問題は、1984年に初刊されたWHD飲料水質ガイドラインに「明確な健康被害に関するデータがないうえ、値を定めない」と掲載された。その後、1989年、2004年継続されている。一般に、65%程度の、国際機関による国際標準に、国際機関を含むアスベストの含有が必要なので、明確な被害がない限り、明確なアスベストを含有する水を、48都市の水道で、独自の規程や規格を制定しているケースが多い。

ISO/TC244水道部会長 吉村和就

米国・水道水中のアスベスト調査 48都市で健康被害レベル超過

指摘する健康被害レベルを超過していた。その当時、米国ではなんと地球16周分に相当する64万tのアスベスト管が使用されていた。このような結果を憂慮し、EPAは全米水道事業者に、1985年11月、水道水中のアスベストの管理基準を提示した。それは水道水中のアスベスト繊維数が700万本以上(長さ10μm以上)を含む水道水は消費者の健康を害するものであり、水道水として使用しないことである。さらに1993年、全米水道事業者にも3月に1回のアスベスト検査を義務づけ、今日に至っている。

Table 4: 米国における水道水中のアスベスト分析例. Columns: No, 場所, 繊維数(万本/L). Rows: 1 デトロイト, 2 ワイニペグ, 3 ウッドストック, 4 フロリダ, 5 ワシントン.

訴訟社の米国では、アスベスト被害専門の弁護士も多く、アス...

補償する内容であったが、接敵の未、否決され継続論議となっている。その訴訟により、70のアスベスト工場が破産し、工場閉鎖に追い込まれた。当然、連邦政府の動きも活発である。2004年4月、上院に提出された「アスベスト被害者救済法」は、最も発がん性の高い繊維は直径が0.05μm以下、長さが3μm以上とされているが、EPAの基準では10μm以上の長さとなっており、これはたか1回のファット0(微門)の基準の発がん試験に用いたものである。この繊維の長さについては、被害者とアスベスト会社を最も問題なのはアスベストによ...

大気中のアスベスト被害については、最近のメカニズムについては、多くの研究が発表されているが、それでも診断が難しく、全体像が見出されていない。ましてや水道水中のアスベスト被害については研究例も少ない。断に迷うところである。しかし国民の健康を守るためには、まず最新の知見による「水道水中のアスベスト分析」を確立し、それによって全国の「水道水中のアスベスト濃度」を調査、公表すべきである。アスベスト対策においても、行政の不作が論じられているが、可能な限り速やかに現状把握を...